

◎石楠花祭図書館・国語科企画大成功!!

今年は図書館を離れ、1年2組の教室をお借りしての企画展示でした。物品の移動やセッティング等初めてのことで戸惑いましたが、予想以上に充実したイベントになったような気がします。

特に手紙コンテストや羅生門のPOPをみてもらうための集客用のダーツや福引きが大盛況でした(^_^;;)

これを機に益々図書館がみなさんの身近な存在になれば嬉しいです。

ご協力ありがとうございました。



↑ 準備の様子

↑ おそ松さん

◎令和2年度「心からの手紙コンテスト」入賞者発表 “おめでとう！”

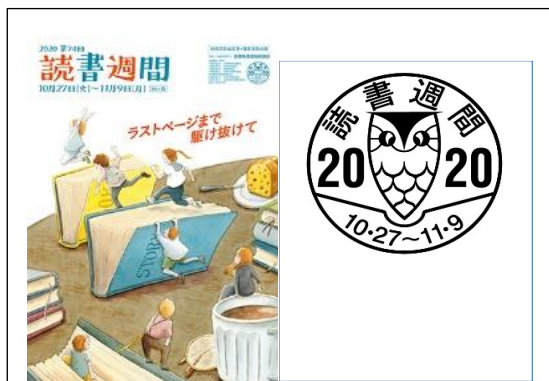
最優秀賞	1-1	佐々木ひかりさん		
優秀賞	2-1	飯川 日菜多さん	2-2	小野寺 実穂さん
佳作	2-2	氏家 桃花さん	1-1	白鳥 羽 蘭さん
	3-1	木村 姫代さん	1-1	遊佐 怜奈さん

という結果となりました。お母さんへ、おばあさんへ、友たちへと、皆さんの手紙は丁寧な字で、日頃から思っている感謝の気持ちを素直に綴っていて、“等身大の高校生”をみせてもらいました。「書くのが恥ずかしい」と言っていた人もいましたが、逆にこれを利用して“仕方ないから書いたんだ”というツンデレスタンスで本音を書くのも一興ですね。来年も実施予定なので心温まる手紙を楽しみにしています(^_^)/

◎只今、読書週間です📖

10月27日から11月9日は「読書週間」です。今年で74回を数えます。また、初日の27日は「文字・活字文化の日」でした。今年の標語は、「**ラストページまで駆け抜けて**」です。

そもそも『読書週間』は戦後間もないまだまだ戦争の傷跡が残る昭和22年に「読書の力によって平和な文化国家を作ろう」と出版社や書店、公共図書館、それにマスコミ機関が加わり日本全国に呼び掛けたことから始まりました。そして、現在。私達は、その理念どおりの平和な文化国家の中で、あたりまえのように読み書きをしています。みなさん、この機会にこの幸せをかみしめながら読書してみたいかがでしょうか。



↑ 今年のポスターとロゴ ↑

返却時「最後まで読んだ？」とよく私は皆さんに聞いています。なぜなら本はラストが一番面白いからです!!